



講座のご案内

2017年10月号  048-866-9466

講座へはどなたでも参加ができます。ご友人や近隣の方とお誘いあって、お申込みください。

子どもたちの予防接種を考える学習会 ワクチンで子どもは守れるか？

10月28日(土) 午後2時～4時

場 所:生活クラブ生協本部
(JR 埼京線「中浦和」徒歩3分)

講 師:古賀真子さん
(NPO法人コンシューマネットジャパン理事長)

参加費:1,000円(テキスト『社会運動 427号』代金をふくむ)
『社会運動 427号』をお持ちの方は500円

予防接種の最新情報や問題点などを学び、子どもたちを被害者にしないためにどうしたらよいのかを一緒に考えます。

【定員20名】  協賛 市民セクター政策機構



かぎ針で編む花のバッグ飾り

10月16日(月) 13時～16時

初心者の方でも大丈夫、時間内に仕上げます。

かぎ針5～7号のどれか1本・はさみ・とじ針(なくてもOK)
を持参してください

場 所:生活クラブ生協本部
(JR 埼京線「中浦和」徒歩3分)

講 師:たすけあいワーカーズこの指とまれ!
(おやゆびひめのメンバー)

参加費:1,600円
(毛糸・付属品・編み図の代金をふくむ)

【定員12名】



小幡有樹子さんのせっけん作りワークショップ ミルクと小豆のせっけん

10月6日(金) 10時30分～12時30分

これからの乾燥する季節にぴったりなミルクと小豆のせっけんを作ります。泡立ちがよく保湿感の高い、ナチュラルで季節感のあるせっけんに仕上げます。おまけのコスメ付き!【定員15名】

場 所:生活クラブ生協本部
(JR 埼京線「中浦和」駅 徒歩3分)

講 師:小幡有樹子さん(1996年から石けん作りを始め、わかりやすいワークショップが人気)

参加費:3,800円(材料代をふくむ)

持ち物:エプロン、ゴム手袋、筆記具

講師の小幡さん



税金カフェ わかりやすい税金の話



税金は私たちの暮らしをよくするためのお金です。一見難しそうな税金について、埼玉県市民ネットワークの議員の方を講師に、税金の流れや使い道を学び、まちや暮らしについて考えます。【定員15名】

10月3日(火) 13時30分～15時30分

場 所:生活クラブ生協本部

(JR 埼京線「中浦和」駅 徒歩3分)

講 師:辻 浩司さん(越谷市議会議員)
末吉美帆子さん(所沢市議会議員)

参加費:1,500円

大人の学校・生活クラブ共催 藤田孝典さん講演会 格差と貧困の問題を考える 格差社会を終わらせよう

11月10日(金) 午後2時～3時45分

会 場:所沢市民文化センター ミューズ・キューブホール(小ホール)

参加費:1000円 事前にお申し込みください 定員:200名

いまの時代は、同じ世代の中にあっても貧困が見えにくくなっていると言われます。子どもの貧困、若者の貧困、女性の貧困、高齢者の貧困をなくし、分断された社会をつないでいくためには、まず国の社会保障について知ることが必要です。埼玉県内で、生活困窮状態にある人たちの相談や支援を行っている藤田さんのお話をうかがい、新たな未来に向けて一緒に考えましょう。

今後の講座の予定

- 11月 8日(水) 日光街道 越谷宿を歩く
- 11月 14日(火) アユルヴェーダ ごま油の効用とヘッドマッサージ
- 11月 21日(火) ハンセン病資料館ツアー
- 11月 25日(土) さいたま寺子屋サロン「エクセル活用で地域参加と健康回復」

大人の学校のホームページでは、これから開催する講座の内容や過去の講座の様子を掲載していますので、ぜひご覧ください



生活クラブ運動グループ主催 自主上映会
徘徊ママリン 87歳の夏
 10月5日(木)



浦和コミュニティセンター
 (浦和駅東口パルコ10階)
 午前の部: 10:00 ~ 12:00
 第13集会室
 午後の部: 13:30 ~ 15:30
 第14集会室
問合せ
 生活クラブ生活協同組合
 TEL 048-839-4881

事前申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

大阪北浜。大都会のド真ん中に、ちょっと訳ありの母娘が住んでいる。母は認知症、娘は自宅マンションでギャラリーを営む。昼夜の別なく徘徊する母と見守る娘の姿は、近所の誰もが知っている。徘徊モードが一息つけば、母娘一緒に居酒屋やバーにも寄る。そんな二人の生活は6年になる。「老いには勝てぬで、徘徊もショートになってきましたが...」不条理な生活をユーモアでしのぐ。認知症を受け入れるとは...、老いとは...、人間とは...

もしもの場合に備えて
女性のための相続講座

2017年8月22日開催

元気なうちに備えておく古い支度に関する講座は、いつも関心が高いです。今回の講座では、「相続手続き」と「遺言書の書き方」について、具体的な事例を挙げて丁寧に解説していただきました。

日頃行政書士として活動している講師の松島さんより、実際の事例から注意すべきこともお話していただき、受講者はうなずいたりメモしたり質問したりと熱心に参加されていました。

特に皆さんが参考になったことは、遺言書を残すことの重要性や、もしもの際のノートを家族と話し合っ準備しておくことの大切さだったことが、アンケート回答でよくわかりました。

今後も古い支度の講座は続けていく予定です。今回参加できなかった方も、ぜひご参加くださいね！

熱気むんむんの
 当日の会場



被災地を忘れない！

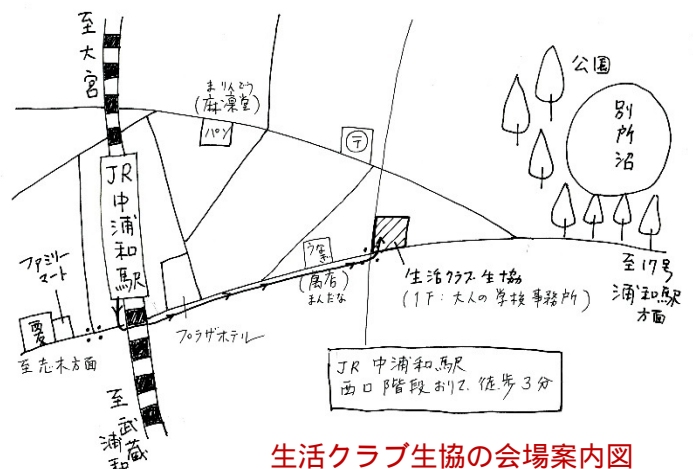
1冊の本がつなぐ応援の輪

大人の学校は、被災地を応援しています。岩手県陸前高田市立図書館の本を充実させるための寄付を継続して行っています。被災地を忘れず、つながり続けるための取り組みとして継続しています。



賛同いただける方は、生活クラブ本部1階談話室内の大人の学校事務所まで本をお持ち下さい。

取扱いできないもの...ISBNのない本、百科事典、個人出版本、マンガ、一般雑誌など。
古いものや汚れているものもNGです。
 よろしくおねがいします。



生活クラブ生協の会場案内図

大人の学校スタッフのつぶやき

大豆畑で雑草抜きをしながら思う。食べ物を作るということは、とても人手がかかる。土作り、種まき、草取り、刈入れ、乾燥、脱穀など、地域で仲間といっしょに作業し、安全でおいしい大豆を手に入れる幸せを感じる。

一方、日本の自給率は38%になった。このままいけばもっと下がるだろう。3人に1人、あるいは3食のうち1回しか自給できなくなる。

この国の食糧安全保障政策は？
 防衛費を増額している
 場合じゃない？

(よっしー)



お問い合わせ先

NPO 法人 大人の学校

336-0021 さいたま市南区別所 5-1-11
 電話/ファックス 048-866-9466
 メール otonano-gakkou@cure.ocn.ne.jp

お電話の場合は平日の10時~16時、それ以外の日時や不在の場合は留守電にご用件を録音してください。折り返しご連絡いたします。

<http://www.otonanogakkou.org/>